

# 2022Japan National Team Report ” サポーター”



|       |                                            |
|-------|--------------------------------------------|
| 報告者氏名 | 本多 三奈                                      |
| 大会名   | The 2022 Arkas Optimist World Championship |
| 開催地   | Bodrum, TURKEY                             |
| 大会期間  | June 27 – July 7                           |

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、JODA 海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA 理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
  1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
  2. なるべく客観的な立場から、詳細に記入して下さい
  3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい

## ■ 写真資料について

このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい

|                         |                                                                                                                                                         |
|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 開催地域の様子                 | <p>現地の人は皆明るく、おおらかな国。</p> <p>日差しは厳しいが、日陰に入れば涼しく感じる。</p> <p>毎日昼から風が強くなり、セーリングするには良い環境だと思いました。</p>                                                         |
| 宿泊場所                    | <p>選手のオフィシャルホテルの近くに一軒家を借りました。徒歩3分ほどの距離。</p> <p>大きな冷蔵庫、洗濯機があり、洗濯干し場が広く助かりました。</p>                                                                        |
| 大会のサポーターへの対応は           | <p>大会前まではハーバー内に入れましたが、大会が始まってから3 役以外はハーバー内に入れませんでした。</p> <p>しかし、隣接している2 階のカフェで過ごすことができ、レース海面もよく見えサポーターには良い環境でした。</p>                                    |
| 選手たちのコンディションいつもとどうでしたか？ | <p>普段通りをチームの合言葉とし、現地の時間に合わせ体調を崩すことなくレースに臨むことができました。</p>                                                                                                 |
| サポーターとして気をつけたことは？       | <p>いつもの生活ができるように食事面で、日本から持参したコメでおにぎり、いなりずしを作るなどしてサポートしました。夕食にはそうめんや、うどん、カレーライスを作りました。</p> <p>アレルギーの選手がいたが、ホテルの食事はアレルギー対策がされていなかったなので、食事面には特に注意を払った。</p> |
| 海外の選手を見て感じたことは？         | <p>皆、どの国を見ても明るくフレンドリーな選手が多かった。</p> <p>体格の差は感じませんでした。</p>                                                                                                |
| 日本の選手を見て感じたことは？         | <p>今回の選手は、海外大会の経験があったので、物おじせずほかの国の選手と交流していたと思います。</p> <p>他国の選手の出船をサポートするなど、周りに気を配っていたことに感心した。</p>                                                       |

|                            |                                                                                                                                                                           |
|----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Spare day の<br>過ごし方は？      | 今回、チームレースの決勝シリーズに残ることができたので、スペアデイはありませんでした。<br>時間があるときはホテル内のプールや海岸沿いを散策し、リラックスすることを心掛けました。                                                                                |
| 日本チームとして<br>の課題はありました<br>か | 特に無いが、大会前、現地での生活、海面に慣れるまでの時間を設けたほうがよかったと感じた。                                                                                                                              |
| JODAへの要望                   | AGM にオブザーバーとして参加させていただいた。内容的には現地で行われるプレゼンを聞いて、十分判断できると感じたので、今後、投票権を行使できる参加方法をとってほしいと感じた。<br>炊飯器を JODA からの備品として貸し出しを検討してほしいと思う。コメを持参して、お弁当におにぎりを選手に持たせれたことは体調管理に有利に働いたと思う。 |
| その他                        | 選手、コーチ、監督、サポーター共に、実りある良い遠征となりました。<br>ありがとうございました。                                                                                                                         |

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会